

コースコード：NA-DATAPROT9

税込価格：275,000円 (税抜価格：250,000円)

日数：2日間

受講対象者

- ・ ONTAPが動作するNetAppストレージシステムの導入、設定、管理等を行う方
- ・ ONTAPが動作するNetAppストレージシステムのデータ保護を行う方

コース概要

このコースでは、ONTAPクラスタのデータを保護するための主要なソリューションとツールについて学習します。ONTAPのCluster ShellとSystem Managerを使用して、主要なデータ保護タスクを学習します。

目的

- ・ ONTAPソフトウェアのデータ保護機能について説明する
- ・ データ保護の問題に対処するために、適切なONTAPデータ保護機能を管理する
- ・ ディザスタリカバリおよびデータバックアップのためのSnapMirror関係を作成する
- ・ SVM DRのデモを行う
- ・ NASデータをテープにバックアップするNDMP対応操作について説明する
- ・ ONTAPベースのストレージシステムを補完するクラウドベースのデータ保護ソリューションを統合する
- ・ MetroClusterのコンポーネントと機能について説明する
- ・ SnapMirror Business Continuityのコンポーネントと機能について説明する

アウトライン

1. SnapMirrorの機能

- SnapMirrorの概要
 - SnapMirror関係の設定
 - インタークラスタネットワークのガイドライン
 - クラスタとSVMのピアリング
- ラボ: クラスタピアとSVMピアの設定

2. ディザスタリカバリとバックアップのためのSnapMirror

- FlexVolボリュームのSnapMirror
 - SnapMirrorの設定の考慮事項
 - ディザスタリカバリのためのSnapMirror
 - バックアップのためのSnapMirror
 - SnapMirrorと他のONTAP機能との相互作用
 - S3 SnapMirror
 - FabricPool
- ラボ: SnapMirrorを使用したFlexVolボリュームのミラーリング
- ラボ: SnapMirrorのディザスタリカバリの実行
- ラボ: ユニファイドレプリケーションのためのSnapMirrorの設定
- ラボ: Snapshotコピーからのデータのリストア
- ラボ: カスケード接続のためのクラスタピアとSVMピアの設定
- ラボ: SnapMirrorのカスケード接続の設定

3. ディザスタリカバリのためのSnapMirror Synchronous

- SnapMirror Synchronous



- ディザスタリカバリのためのSnapMirror Synchronousの設定
 - SnapMirror Synchronousの追加設定
- ラボ: SnapMirror Synchronous (SM-S) の設定

4. Storage VM Disaster Recovery (SVM DR)

- SVM DRの紹介
- SVM DRの要件と設定
- SVMのデータモビリティ

ラボ: SVM DRの設定

5. ONTAPのバックアップおよびアーカイブソリューション

- NDMPの機能
- NDMPのトポロジ
- NDMPの管理

6. クラウドベースのデータ保護

- SnapMirror Cloud
- Cloud Volumes ONTAP
- NetApp BlueXPによるデータ保護

7. ONTAP Business Continuityソリューション

- MetroClusterの機能
- MetroClusterの運用
- Consistencyグループの管理
- SnapMirror Business Continuityの紹介
- SnapMirror Business Continuityの設定
- フェイルオーバーの操作と障害シナリオ